

御殿場

十字の園

(題字 鈴木生二)

発行／総 合 福 祉 施 設
御 殿 場 十 字 の 園
施設長 高橋雅昭

〒412-0023 御殿場市深沢1465の1

TEL 0550-83-1999

FAX 0550-82-5189

<http://www.jyuji.ne.jp>

e-mail: info@g.jyuji.or.jp

2025
No.235

印刷／大和印刷株式会社

(聖句)喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい(ローマ12:15)



新人職員が代表して『新年の挨拶式』が行われ、職員一同が新たな一年のスタートを切りました。
新年の決意を胸に、全員で心をひとつにし、さらなる飛躍を目指していききたいと思います。

できると思えばできる、できないと思えばできない (パブロ・ピカソ)

イ ル ド

そこには長い連続した日がある。これには昼もなく、夜もない。
夕暮になっても、光があるからである。

ゼカリヤ書 十四章七節

1971年4月御殿場十字の園開園。当時の理事長鈴木生二氏は、この開園を神様の御心と受け止め、自ら家族と御殿場へ赴く事にされました。御家族は、突然の事で転校など慌ただしく開園の時を迎えられました。後の記念誌に、当時婦長をされていた奥様の鈴木フミ氏は、浜松での経験を活かし、良い働きができるようにと祈られ、開園時の問題や、課題のある苦労も、見えない大きな御手に守られ、多くの方の祈りと奉仕に支えられたとあります。当初の職

員と一緒にご夫婦で御殿場の礎を築いてくださいました。その鈴木フミ氏が1月14日に101歳で天に召されました。神様の御言葉を大切にされた先達の思いを受けつぎ、新たな年も日々祈り努めて参ります。よろしく願い申し上げます。



理事長 鈴木 淳司

主任異動：今後の抱負



笑みの里主任 山本 健太

趣味：釣り・ランニング・良景巡り（良い景色巡り）

11月より11年？在籍した特養からグループホーム笑みの里へ異動になりました。新天地でのスタートを切るにあたり、自分が大切にしていたことを改めて考えました。自分がなぜ介護を始めたのか。そこには祖父と祖母の存在が大きく影響しています。幼い頃たくさん遊んでくれた祖父と祖母。年を重ねるごとにできることが減り、幼いながら心配と寂しさがあったことを覚えています。「ずっと元気でいてほしい」「支えになりたい」そこが自分の介護の仕事の原点になります。十字の園に就職した日、当時の施設長のお話を聞かせて頂き、今でも大切にしている言葉があります。それが「関係の質の向上」という言葉です。自分がどんな存在であるべきか、どんな人がそばにいてくれたらよいか。家族と離れ、知らない場所、知らない人との集団生活。孤独と不安の中で生活されていることかと思います。そんな中でも『笑顔』になれる。今年は原点回帰。自分の強みを生かし笑顔あふれる「笑みの里」を目指していきます。『苦笑いも笑顔にカウントしま〜す！』



特養3階主任 高橋 直輝

この度、11月よりグループホーム笑みの里から特養3階へと異動となりました。高橋直輝と申します。

十字の園へ入職後は在宅サービス（デイサービス・グループホームなど）を中心に業務を行わせていただき、特養経験は浅く、まだまだ学ぶことが沢山ありますが、一日も早く、新しい環境に慣れ、スタッフとともにより良いサービスを提供できるよう努めていきたいと思っています。

趣味：コロナ禍より始めた、キャンプ

毎年、少しずつですが道具を買い足しはや3年、休日にはキャンプ道具の手入れなどを行っています。年に数回程度ですが近隣のキャンプを訪れ、大自然を肌で感じるとともに満天の星空の下、焚き火を囲いながら家族で日常の何気ない会話を楽しんでいます。



新職員紹介

特養相談員：田代 招弘
(AKIHIRO TASHIRO)

私の趣味は旅行をすることです。まだ、九州地方に訪れた事がないので、旅行して、現地の地酒や美味しい物等を楽しみたいと思っています。

今年一年の抱負は、初心に戻り、皆様、ご家族様のニーズにできる限り寄り添い、御殿場十字の園で出来る最大の支援をお手伝いし、ご利用者様



が安心して笑顔で生活出来る様な所にしていく様にしていく為、自分の介護技術、知識を極めていきたいと思っています。



特養介護職：和田 綾香
(AYAKA WADA)

私の趣味はスノーボードです。実家が長野県のため、昨年まで長野に住んでいたため冬はよく友達とボードをしに菅平高原に行ったり、志賀高原に行ったりしています。山の天気は変わりやすく、毎回違う景色を楽しむことができるのも魅力です。



次はどこのスキー場に行こうか考えるのも楽しみです。周りの職員さん達の介護技術をよく観察、勉強し私も早く技術を習得できるように頑張りたいです。そして皆様にたくさんの笑顔とありがたい言葉をもらえるよう一人一人に寄り添える職員になりたいです。



特養介護職：服部 英梨
(ERI HATTORI)

私の趣味は愛車のバイクでツーリングをすることです。

静岡県に引っ越して三カ月が経ちますが入居者様に「ここがいいところだから行っておいで!」と静岡のいろんなところを教えてもらい少しずつ制覇していきたいです。

今年一年の抱負は介護の基本的な技術を身につ



け初心と笑顔を忘れずに皆様の些細な変化に気付ける介護士になりたいです。



特養介護職：瀬戸 哲次
(TETSUJI SETO)

私には趣味と呼べるほどのものはありませんが、休日には買い物兼ねてウォーキングをすることはあります。外を歩くことで開放的な気持ちになりますし、その日の気分で違った道を選んでもみると、以前通った時とは変わっていることもあり、その変化に気付きながら歩くことが楽しみになっています。

私は、皆様の気持ちに寄り添い、毎日を安心して過ごしていただけるような環境を作れる職員になりたいと考えております。人によって悩み、不安等は異なりますが、それらをできるだけ受け止



めて「あなたがいてくれるから安心してここにいられる」と言ってもらえるように頑張ろうと思います。



すみれ

すみれユニットでは、2カ月に1回食事またはおやつイベントを開催しています。

12月は寒くなってきたこともあり、忘年会を兼ねて鍋パーティーを行いました。

お手伝いできる方には、野菜やウインナーなどを切ってもらったり、味見などして味を整えて皆様に美味しい鍋を作ることができました。

とても美味しかったようですぐに鍋はなくなってしまい物足りないような方も何名か見受けられましたが「美味しかった」と言われていました。施設の中の生活で、なかなか自分が食べたいものが食べられない方が多いと思います。そのため、すみれユニットでは皆様に何を食べたいか尋ね少しでも要望に応えられるように今後もイベントを開催していきたいと思います。



こすもす(ショート)

ショートステイでは皆様が楽しい時間を過ごしていただくために、人と人が自由に触れ合えるようにサービスを提供しています。

毎月季節に合う飾り物を皆様と職員が一緒になって作っています。

たくさんの物を作る中で特に貼り絵を作る作業はかなり時間をかけてたくさんの方と相談をしながらひとつの作品を作ります。作品を作っているうちに自然と仲良くなり、いい雰囲気にもつながっています。

出来上がった作品はショートステイの掲示物コーナーや入所している皆様、面会に来たご家族様なども観られるように通路やエレベーター前にも展示をしています。

今後もみんなで協力して作れるような作品、交流ができる場所を提供していけるようにしたいです。



皆さまとの 楽しい学びの時

2024年度家族介護教室

11月開催

報告します

テーマ：日常で役に立つ介護技術

内 容：『歩行補助・移乗』

講 師：土屋俊樹

補 助：勝亦達也 山本健太



講師 土屋俊樹

2024年11月16日、今年度3回目となる家族介護教室が開催され、楽しく学ぶ時を持つことが出来ました。この教室は特養やデイサービス職員などの皆で準備する、まさに手作りの教室です。熱意ある皆様との学びの時は私たちにとっても有意義な時となっています。今回は歩行介助や移乗について学ぶ事が出来ました。ご家庭での生活に介護に少しでもお役に立てることが出来れば幸いです。 地域支援課長 高木直也



移動介助の用品紹介



立ち上がりのポイント



全体の雰囲気（楽しくも皆さん真剣です。）

全力!! 秋の大運動会!

2024年11月27日に特養秋の大運動会を開催しました。2階3階紅白戦にて皆様はちまきをつけ気合十分!各階代表の方に選手宣誓をしていただき運動会スタートです!種目は綱引き玉入れシーソーゲームの3種目で競いました。どれも白熱した戦いで応援団にも熱が入ります!

会場には「がんばれー」「がんばれー」と大きな声が響き渡っていましたよ!中には悔しくて涙する方もおられ皆様真剣に取り組んで下さいました。

最後に表彰式を行いメダルと賞状と記念品が贈られました。

会が終わる頃には皆さんとても良い顔をしていました。

今回は2階の優勝で幕を閉じましたがまた秋に開催できますように…!



五味さんぽ

第五回

ラーメン塚田家



ごみさんぽ第5回目は静岡県沼津市のグルメ街道にあるラーメン塚田家で家系ラーメンのお店です。駐車場は約10台あります。豚骨と鶏ガラを沢山使い長時間炊いたスープに醤油のカエシ、更に鶏油を浮かせ家系ラーメン御用達の酒井製麺のモチっとしてスープが絡みやすくなっている中太麺を使った豚骨醤油のラーメンです。店主さんは東京都内中心に人気の家系ラーメン店で修行された方で本格的な家系ラーメンが食べられます。なんと塚田家さんではお米の値上がっているこのご時世にラーメンを注文することで、無料でご飯が付き何杯でもおかわりができます。家系ラーメンはご飯が主役でラーメンがおかずになるとも言われており、濃厚なスープで何杯でもご飯が進みます。ラーメンの味は豚骨醤油1種類のみでホウレン草、チャーシュー1枚、のり3枚が乗っていて900円です。券売機では元々ラーメンに乗っている具材の他に味玉やネギ、週替わりの追加トッピングがあります。また、ホウレン草、チャーシュー2枚、のり5枚、味玉が乗って1100円のお得な特製ラーメンがあり僕はこれを注文する事が多いです。卓上の無料調味料も豊富ですりおろしニンニク、生姜、豆板醤、ラーメン酢、ニンニク醤油がありラーメンを味変しながら楽しめます。更にご飯に乗せる青ガッパと呼ばれるキュウリの漬物があり、写真のように青ガッパと豆板醤をご飯の上に乗せスープに浸した海苔で巻いて食べるとご飯が止まらなくなります。お店の隣には万葉の湯という温泉施設がありラーメン食べた後に温泉に入ると最高です。おそらく御殿場から1番近い本格的な家系ラーメンのお店ですので気になる方は是非食べてみてください。



おじさんぽ

第一回

Moco Na Moon Café



ラーメンの後に甘いものが食べたくなること、ありますよね！

そんなときは、ぜひ『Moco Na Moon Café』へ！

2024年3月、20歳でキッチンカーの世界に飛び込んだオーナーさんが、お母さんと二人三脚で頑張っています。どのメニューも絶品！そして何より、お二人の温かい人柄が魅力です。

出店場所はInstagramでチェック！ぜひ足を運んでみてください。



Instagram



福祉出前授業に行ってきました！

2024年12月16日、静岡県社会福祉人材センターからの依頼を受け、御殿場市立玉穂小学校の6年生を対象に「福祉って何だろう？」をテーマとした出前授業を開催しました。講師は、当施設3階ひばりユニットの西方世耶さんが務め、堂々と1時間の授業を行いました。若い職員が外部で活躍する姿を見ることができ、大変微笑ましく、また誇らしい気持ちになりました。

今回のような貴重な機会を通じて、地域との交流を深めるだけでなく、外部でも活躍できる職員の育成に力を入れていきたいと改めて感じました。今後もしこうした取り組みを継続し、職員の成長を支援していきたいと思います。

特養課長：武藤繁生



授業の様子



視覚障がい者体験の様子

職員の皆様の身体整えます

ご自身の身体のメンテナンスしてありますか？知らないうちに心や体が疲れていることがあります。そうなる前に定期的な身体のメンテナンスをお勧めします。車と同じように定期的なメンテナンスをすることで悪い所は治し、長持ちする体を作ります。もちろん皆さんが高いポテンシャルでケアに努められるよう私もサポートさせていただきます。職員対象にマッサージを低料金で受けられるようにしております。

さとうメディカルサポート：佐藤



※職員どなたでも受けることができますのでご希望される方は武藤または事務所まで。
※平日の夕方が施術日となりますが要確認

今後の苦情受付と対応報告について

今後、苦情に関する報告は、当施設ホームページ内の「情報公開」ページにてお知らせいたします。引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



御殿場十字の園
ホームページ
公式Instagram
のご案内



ホームページ



相談役セラ(犬)



室長しろ(猫)

QRコード
QR Code

は株式会社デンソーウェブの登録商標です。

あとがき

富士山にも雪がのこり、まだまだ寒さが厳しい季節ですね。私の産まれば県内の西の方なので富士山を見る機会が少なく、御殿場に来てから富士山の偉大さを身近で感じる事ができました。昔は富士山を見ると心がウキウキしましたが、御殿場に20年も住むと富士山を見ても当たり前になってしまい昔のウキウキがなくなってきてしまいました。これを機に昔の気持ちを思い出し、偉大な富士山でウキウキした気持ちを取り戻したいと思います。皆さんもいつまでもウキウキした気持ちを忘れずに。(みやち)